

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100107
事業所名	グループホーム フレンズハウス富木島

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	事業所が一つの班として町内会に属し、管理者は班長を務めている。一人ひとりが町内会員として加入し、地域とつながりながら暮らしている。回覧板などで地域の動きを把握し関係を深めている。玄関前の掲示板には事業所の情報や防犯定期便を掲示したり、「介護なんでも相談所」として地域に呼かけるなど、地域とのより良い関係づくりに努めている。歌や手品・日本舞踊などのボランティアや中学生の福祉体験などの交流も継続している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者や家族、民生委員、老人会会長、地域包括支援センター職員、認知症知見者等の出席を得て2ヶ月に1回開催している。事業所の運営状況や活動報告、課題など詳しく報告している。参加者からの意見や要望などはその場で話し合ったり、職員間で検討してケアの向上に活かすように努めている。議事録は、玄関に置き自由に見られるようにしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の関係窓口には、代行申請や生活保護受給者の連絡や相談などで訪れたり、情報交換をするなど良好な協力関係を築いている。市主催の徘徊模擬訓練や認知症部会などの会合や研修には積極的に参加して連携を保っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の暮らしの中の会話や、動きから意向や思いを把握し、職員間で共有してケアに繋げている。家族からは運営推進会議や来訪時に意見や要望を聞くようにしている。またサービスについてのアンケートを実施したり、アンケート回収ボックスも常設し意見を述べやすい環境を整えている。アンケートは内容を分析して、サービスの向上や運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○